



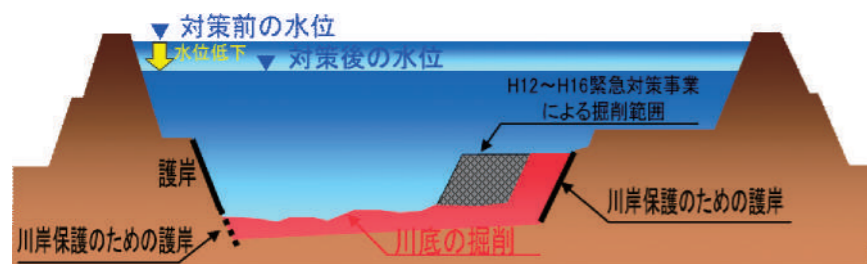
インタビュー

具体的に、これまでに市議会などで、どんな提案をしてこられたのか、教えてください。

## 災害対策

### ■ 区役所への非常用自家用発電機の設置

災害時に対策本部となるのが区役所です。しかし停電になると、区役所の非常用発電機は3時間しか稼動しません。人間の生命は、72時間がターニングポイントだといわれています。この72時間でいかに効率よく救助を行うかが問われます。そこで、災害発生時の区役所における初動体制を確保するため、72時間電力を供給できる発電機を1億5千万円かけて整備するよう提案し、平成28年度に中川区役所に設置されることとなりました。

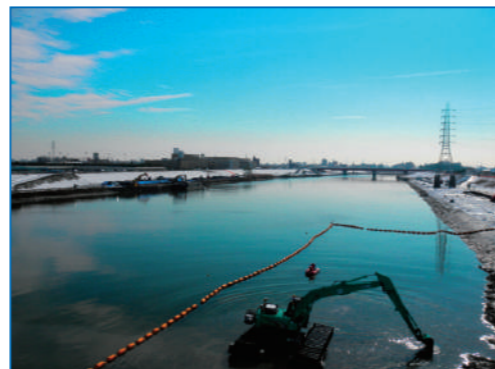


### ■ 災害に強い庄内川をめざして

平成12年9月の東海豪雨を受けて、庄内川では、国の緊急的な災害対策事業により、河川内のしゅんせつが国土交通省により実施されましたが、より安全に水を流すため、川の断面が不足している区間について、約五十万立方メートル(ダンプトラック約8万台分)のしゅんせつを早期に実施するよう国土交通省に陳情しています。また、堤防の50センチかさ上げや、堤防自体の地盤改良工事についても、早期に取り組むよう要請しています。



中川区役所への発電機設置を質問



庄内川しゅんせつ工事現場

## 敬老パスの負担金の値上げを1042人アンケートにより阻止

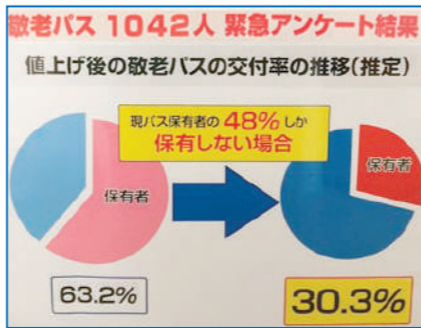


在名各局のニュースでの報道

平成25年11月市会において、敬老パスの負担金値上げ問題について質問しました。市バスや地下鉄の敬老パスは、年間130億円の費用がかかっており、名古屋市では、そのあり方を見直す検討がなされ、敬老パスの交付を受ける市民の皆さんの負担金を倍に値上げするなどの方針を打ち出そうとしていました。高齢者の皆さんが、家に閉じこもらずに、外へ出掛けもらうきっかけにもなる敬老パスが、安易な値上げで、「受け取るのをもうやめよう」と思う高齢者の方が増えてしまえば意味がありません。「1000円の負担金が2000円に、3000円が6000円、5000円が10000円になる」という、二倍の値上げが提案されていたため、市民1042人に浅井さん自ら独自に敬老パスの負担金値上げについて、緊急アンケートを実施しました。アンケートの結果、値上げ後も敬老パスの交付を受けると答えた人は、わずか30.3%にとどまる見込みとなったため、「50%を切ったら、敬老バス自体のあり方が問われる」と河村市長に詰寄り、負担金の値上げ撤回を迫りました。市長は「乗ってもらわな意味が無い」と答え、最終的に、負担金の値上げ方針は撤回となり、敬老バス制度を守ることができました。



浅井正仁 街頭敬老バス緊急アンケート



敬老バス緊急アンケート

敬老パスを守りました!! そして、これからも守り続けます。

平成27年2月2日発行(昭和30年6月15日第三種郵便物認可)



自由民主党あさい正仁特集号をご覧頂きありがとうございます。少子高齢化の進展や、南海トラフ巨大地震の発生が懸念される中、名古屋市では、安心して暮らせるまちづくりに、これまで以上に、積極的に取り組むことが求められています。その一方で、私たちの子供や孫たちに、これ以上、負の遺産を残さないためにも、新しい時代にあった市政や議会改革に取り組むことも必要です。そこで、今回は、名古屋市中川区の浅井正仁さんに、熱い政治への思いをうかがいました。

# あさい

# まさひと 正仁

発行所：自由民主党本部  
郵便番号：100-8910  
東京都千代田区永田町1-11-23  
電話：03-3581-6211 代表



## 百の主張より、ひとつの行動。

自由民主党 名古屋市会議員

あさい正仁さんのプロフィール  
(昭和39年11月14日生まれ)

荒子小学校 一柳中学校 愛知高校 愛知学院大学法学部卒  
荒子学区区政協力委員常任顧問 荒子小学校PTA常任顧問 一柳中学校同窓会会長  
平成26年度自民党名古屋市会議員団副政調会長

あさいさんが市政で活動をされることとなった原点について、聞かせてください。



インタビュー

今から四年前の市議会選挙投票日の二日前に、3.11東日本大震災が発生しました。あれから四年がたち現地では、復興が進んでいますが、名古屋では南海トラフ巨大地震の発生が懸念されています。こうした災害にどのように立ち向かうのか、それが私の市議会議員としての活動の一つの原点になっています。例えば、私が住む中川区にも7つの河川がありますが、河川に囲まれた地域では、震災・台風・高潮などのリスクがあります。自然の猛威の前では人間はとても無力ですが、備えがあれば、そうした猛威による被害は少しでも小さくできると思います。四年前を振り返り、明日くかもしれない大災害に備え、地道に、地域の災害対策に取り組むことの必要性を改めて実感しています。

この四年間、市政で活動してきたことを振り返って、あさいさんの熱い思いを語ってください。

社会全体の様々なくみが制度疲労を起こして、このままでは、社会を維持していくことが困難になってしまいます。今、まさに、時代の転換点に来ています。今の子どもたちが、社会に出たときにも、安心して暮らせるような制度となるよう、本腰をいれ、あらゆる制度改革に本格的に取り組まなければならない時期に来ています。「百の主張より一つの行動」をモットーに、勤勉さ、人を思いやる心、自立心など、これまでの日本の繁栄を支えてきた人々の心の原点を改めて見つめ直し、「汗と正直さが報われる社会をつくること」を目標に、皆様とのふれあい、現場の声を第一に、日々、自分で見て聞いて確かめることを重ねつつ、市会議員として活動してきました。また、子どもさんから、お年寄りまで、多様な世代からの、市民目線を通して感じた市政への課題や疑問について各方面に提言をしてきました。中川区で行われる様々な活動にも参加させていただき、みなさんの声に謙虚に耳を傾けることの大切さを学び、今まさに、ふるさと中川区のさらなる発展、安全で安心な住みよい環境づくりのために、力を尽くしていかねばならないと決意を新たにしています。

ふるさと中川区の安全で安心な住みよい環境づくりに、力を尽くします。



インタビュー

地域での活動について教えてください。

## 地域のために汗を流します

### ■ 区役所での就労支援の実施

名古屋市の生活保護費は約838億円です。このままでは、制度の維持が困難になります。そこで、30代～50代の受給者の方が保護費を受け取った後に、就労支援窓口であるハローワークから就労支援を受けられるよう、中川区役所でも、生活保護窓口の隣にハローワークを開設しました。

これらにより約5億円の保護費の削減が見込まれます。



中川区役所での就労支援

### ■ 南荒子駅前にポストを設置

あおなみ線の南荒子駅前に、通勤通学など駅を利用する際に、郵便を出せるよう地元の皆さんとともに、郵便局に要請を行い、郵便ポストの設置を実現しました。

### ■ 横断歩道の設置

長須賀学区の道路に新たに横断歩道を設置しました。地域の皆さんの声を受け、交通安全の確保の観点から、警察に要請を行った結果、新たな横断歩道の設置が実現しました。



南荒子駅前のポスト



長須賀学区で横断歩道を新設

### ■ 長良中学校東側通学路の安全確保

通学路部分にある電柱が、子ども達の通学の際に邪魔になっていました。中部電力にお願いをして、電柱を移設していただきました。



西部地域療育センター

### ■ 西部地域療育センターの医師確保

地域療育センターの小児リハビリテーションを専門に担う医師の確保に向け、リハビリテーションの専門医師の養成・確保を目指すリハビリテーション医学講座を市立大学に設置するための負担金交付を実現しました。



### 電柱が撤去されました



通学路に電柱があるため、車と接触の危険がありました

### ■ あおなみ線のSL運行

あおなみ線の活性化と、名古屋への観光客誘致の観点から、未来の乗り物であるリニアの展示施設であるリニア鉄道館へのアクセスを担うあおなみ線にSLを走らせる提案を行い、実証実験が実現しました。

### ■ 市バス運転手の名前プレート掲出

市バス運転手の名前が、市バス後部に掲出されています。安全に誇りと責任を持って市バスのサービスを提供していることを示すための、市バスの後部へのバス運転手の氏名を掲載したプレートの掲出も、浅井さんの提案で実現したものです。

私は安全運転に努めます。

〇〇営業所 久保田

市バスのネームプレート

## 正義も追い求めます

### ■ 迷子チラシの電柱への掲出解禁提案

名古屋市内の電柱に、迷い犬を捜すチラシを貼った女性が、景観保全などを目的とする市の屋外広告物条例違反の疑いで、愛知県警から事情聴取されてしまいました。市内では、営利目的のチラシやピンクチラシなどは、屋外広告物条例で電柱や街路灯へのチラシの貼り出しが禁止されています。一方、地域の祭りの案内などの貼り紙は認められています。認知症の高齢者を捜すチラシを貼ることなど、人命尊重や動物愛護のチラシは認めても良いのではないかと提案し、市長からは、人命尊重などの貼り出しが良いものと、景観を損なうものとの区別はできるので、前向きに考えたいとの発言がありました。



モーニングバード単独インタビュー、羽鳥さんも共感

### ■ 交通局の不明朗な助役選考試験の是正

市バス運転手の昇格試験である助役選考試験で、一般の運転手の合格率は、約30%なのに対し、労働組合役員の受験者は100%の合格率である事が判明しました。筆記と面接とで行われるこの試験では、一般の運転手は、組合役員の合格者よりも筆記試験ではかなりの高得点を取っていても不合格となる一方、面接でトップだった3人がいずれも組合役員であったなど、疑問を抱かせる点が多々ありました。さらにこの試験に合格した運転手は、兼任指導運転士と呼ばれる地位に着きますが、組合役員を終えた場合に、普通の運転手に自ら降格するケースが複数みられるなど、不明朗な取り扱いが疑われました。そこで、交通局に対して、疑いを持たれるようなことは、即刻改善するよう申し入れました。交通局長はこれまでの扱いを改め、外部に面接を依頼すること等を表明しました。



CBC「イッポウ」にて放送されました

## より便利なまちをつくります

### ■ 日本一高い名古屋高速の料金に踏み込む

名古屋高速は、短距離も長距離も普通車は770円、大型車は1540円の均一料金です。市内を東西に走る場合と、南北に走る場合とでは、一キロあたりの料金で、1.4倍もの格差があります。名古屋高速道路の一律料金が「走った距離は短いのに料金が同じ」ということで、短距離利用者の不満につながっている声があることを取り上げ、走った距離に応じて、公平に負担する料金制度にできないか、提案しました。その結果、今後は、県や市などで構成する検討会で、利用者に不公平を感じさせないような料金制度について具体的に検討を進めることとなり、一部の短距離区間での料金を引き下げる実証実験も始まりました。



名古屋高速料金についての中京テレビでの報道

## 乳がんへの陽子線治療適用を提案

### ■ 乳がんへの陽子線治療

女性特有のガンである乳がんの治療では、乳房を切除し、大きな傷が残ることがあります。そのため、見た目を気にして、温泉に行けないという声を聞きます。名古屋市の西部医療センターにある放射線治療の一つである陽子線治療装置は、体にメスによる傷をつけることなく、狙った病巣をピンポイントで治療できる装置です。これまでは、乳がんの治療には使われていませんでしたが、女性の声を聞いて、陽子線治療を乳がんにも適用できないか名古屋市に提案しました。西部医療センターでは、今後順次、様々なガンの治療にも適用していく方針とのことです。

地域の皆様とともに、地域のくらしのことを最優先で考えています。